

公益財団法人キーエンス財団
2024年度「がんばれ！日本の大学生」応援給付金 募集要項

1. 概要

- (1) 給付金額：30万円
- (2) 給付方法：2024年7月25日までに、本人名義の金融機関口座へ振込みにて給付

2. 募集対象者

応援給付金への応募ができる方は、以下のa～fの項目すべてに該当する方になります。
なお、他の奨学金等との併用についての制限はありません。

- 日本の大学に在籍する大学生（2024年度の新1年生を除く）である者
（4年制の学部・学科生に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く。）
- 2024年4月1日現在、23歳以下である者
- 最短修業年限^(*)にて卒業の見込みがある者
- 昨年までの「がんばれ！日本の大学生」応援給付金を受給していない者
- 当財団の奨学生ではない者
- 勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生

* 最短修業年限とは以下の通りです。ただし、休学期間は除きます。

応募者の入学形態	最短修業年限
1年次からの入学	4年間
2年次からの編入学	3年間
3年次からの編入学	2年間
4年次からの編入学	1年間

3. 募集概要

- (1) 募集期間（予定）
 - ① 予備選考 Web登録：2024年3月4日（月）～4月17日（水） 午前10時
 - ② 本選考 書類提出：2024年4月23日（火）～5月8日（水） 締切当日消印有効
Web登録：2024年4月23日（火）～5月8日（水） 午前10時
- (2) 募集人数：2,000名程度

4. 応募方法

応募は、2. 募集対象者に該当する本人からに限ります。

<予備選考>

- (1) 所属大学の情報（大学、学部、学科）および、入学年度、取得済みの単位数等を登録（入力）してください。
- (2) 2024年4月23日（火）（予定）に予備選考結果の通知メールを送信いたします。

＜本選考＞（予備選考に通過した方のみ）

- (1) 当財団ホームページにて、小論文を登録してください。
- (2) 下記書類（最新のものを）、当財団事務局へ郵送してください。

- ① 大学の学生証（写真付）：A 4 用紙 1 枚に学生証の両面をコピーしたもの
 - ② 在籍大学の在学証明書（原本）
※ 2024 年 4 月以降での在籍を証明するものであること。
 - ③ 在籍大学の成績証明書（原本）
※ 入学年度から 2023 年度終了時までの成績が分かる証明書であること。
 - ④ 住民票の写し（原本）
※ 発行日から 3 ヶ月以内
※ 日本国籍を有する者：本籍地記載があるもの
 上記以外の者 ：在留資格等記載があるもの
※ マイナンバーの記載がないもの
※ 応募者のみが記載された住民票で結構ですが、世帯全員分を取得された場合は、
 分離せずに世帯全員分を提出ください。
※ 現住所と異なる住所が記載されているものでも問題ありません。
- * 送付の際の注意事項
- ・ レターパック等、A 4 サイズの封筒 1 通にすべての書類を入れてください。
 書類の不足があった場合は、いかなる理由であれ受理いたしません。
 - ・ お送りいただいた書類は返却いたしません。

5. 本選考書類の郵送先

〒533-8555 大阪市東淀川区東中島 1-3-14

公益財団法人キーエンス財団 「がんばれ！日本の大学生」事務局 宛

- ※ 書類到着に関する問い合わせには対応いたしかねます。
 到着確認は、レターパック等の追跡サービスをご利用ください。

6. 選考・採用

応募いただいたデータ及び書類をもって、当財団の奨学生選考委員により選考を行います。
最終選考結果（採否）は、6 月中旬までに本人に通知します。

7. 採用者の手続き

応援給付金の振込先金融機関口座情報（本人名義に限る）を所定の方法により指定する期日までに届け出てください。

8. 個人情報の取扱いについて

応募の際に提出していただく個人情報は、募集、選考、採用、及び当財団が応援給付金事業を継続・遂行するために必要となる業務以外には使用いたしません。

採用者については、在籍大学に連絡いたします。

9. その他

- ・当財団による支援は、大学卒業後の進路等について制約を課すものではありません。
- ・今年度の応援給付金を受給された方は、次年度以降に応募をいただいても審査の対象となりません。

キーエンス財団

KEYENCE FOUNDATION

返済不要の応援給付金

2024年度も募集します!



がんばれ！日本の大学生

2000名に30万円を給付

所得制限なし

返済不要

Webから
簡単応募

あなたの「がんばり」を
800字でアピール

対象

新2・3・4年生

応募締切

2024年4月17日(水)午前10時

キーエンス財団

検索



キーエンス財団は、
株式会社キーエンスによって設立されました。

■ 株式会社キーエンスとは

センサをはじめとするファクトリー・
オートメーションの総合メーカー。
現在、世界46カ国240拠点で事業を展開し、
付加価値の高い製品で、自動車、半導体、
電子・電気機器、通信、機械、化学、
薬品、食品など、製造業の
あらゆる分野において30万社以上の
“ものづくり”をサポートしている。



設 立	1974年5月27日
資 本 金	306億3,754万円
株 式 上 場	東京証券取引所プライム市場上場
所 在 地	本社・研究所 〒533-8555 大阪市東淀川区東中島1-3-14
連結売上高	9,224億円(2023年3月期)
連結従業員数	10,580名(2023年3月現在)
事 業 内 容	センサ、測定器、画像処理機器、制御・計測機器、 研究・開発用解析機器、ビジネス情報機器

キーエンス財団
KEYENCE FOUNDATION

日本の未来を担う若者の、
大きな支えになりたい。

キーエンス財団

KEYENCE FOUNDATION

これからの世の中は目まぐるしく変化するものと思われます。

技術革新や急速なグローバル化の中で、日本の将来をしっかりと見据えて牽引してくれるのは、未来を担う若者です。

現在、多くの方が経済的理由により奨学金を利用されておられますが、従来の奨学金は、その大半が貸与型である

ことから、卒業後の返済の厳しさが社会問題として取り上げられてきております。

そうした中、国による給付型奨学金の拡充が図られるなどの変化もみられますが、

大学進学を志す若者を支援する環境はまだ不十分と言わざるを得ません。

このことから、安心して学業に専念できる環境作りに少しでも

お役にたつことが出来ればと思い、大学進学を志す皆さんに対して、

返済の必要のない奨学金による経済的支援を行うという考えに至りました。

また、奨学金の支援を始めさせていただいたことで、

大学進学後、自らの夢や目標をしっかりと持ち、

その実現に向かって日々努力を重ねる学生の皆さんが

数多く存在することを改めて認識いたしました。

日本の将来を考えると非常に心強いことだと思うとともに、

頑張っている数多くの在学生の皆さんを何らかの形で応援したい

との思いを強く持つようになり、返済の必要のない

応援給付金による経済的支援を行うことにいたしました。

キーエンス財団は、夢と希望を持った若い世代の
大きな支えとなれるように、取り組んでまいります。



財団概要

名称	公益財団法人 キーエンス財団
事業内容	返済の必要がない給付型奨学金
所在地	大阪市東淀川区東中島 1-3-14 株式会社キーエンス内
財団ホームページ	www.keyence-foundation.or.jp

奨学金の概要

	新1年生対象	新2,3,4年生対象
募集対象者	日本国内の4年制大学の新1年生	日本国内の4年制大学の新2,3,4年生
給付金額	月額10万円(4年間の総給付額は480万円)	30万円(一括給付)
募集人数	600名程度(2024年4月入学者)	2000名程度(2024年4月進学者)
募集の方法	財団ホームページからの直接応募	
選考方法	当財団の選考委員会で、学業成績、経済的な状況、小論文等を基に総合的に選考を行います。	当財団の選考委員会で、小論文等の情報を基に選考を行います。

役員等名簿

50音順

理事

代表理事	滝崎 武光	株式会社 キーエンス	取締役名誉会長
理事	木下 輝彦	株式会社 日本総合研究所	取締役専務執行役員
理事	島川 博光	立命館大学 情報理工学部	教授
理事	向山 敦夫	大阪公立大学 大学院 経営学研究科	教授
理事	藪田 健二	株式会社 三菱総合研究所	代表取締役社長
理事	山本 寛明	株式会社 キーエンス	取締役事業支援部長
理事	吉田 寿雄	京都大学 大学院 人間・環境学研究科	教授

監事

監事	嶋野 修司	色川法律事務所	弁護士
監事	渡邊 明久	渡邊公認会計士事務所	公認会計士・税理士

評議員

評議員会議長	中田 有	株式会社 キーエンス	代表取締役社長
評議員	沖原 隆宗	株式会社 三菱UFJ銀行	特別顧問
評議員	小関 泰之	東京大学 先端科学技術研究センター	教授
評議員	角元 敬治	株式会社 三井住友銀行	取締役副会長
評議員	黒川 哲志	早稲田大学 社会科学総合学術院	教授
評議員	山口 昭司	株式会社 キーエンス	取締役開発推進部長

選考委員

選考委員	川畑 真治	弁護士法人 三ツ星	弁護士
選考委員	北波 道子	関西大学 経済学部	教授
選考委員	栗山 誠	関西学院大学 教育学部	教授
選考委員	山本 寛明	株式会社 キーエンス	取締役事業支援部長
選考委員	横井 和彦	同志社大学 経済学部	教授